

## 第5章 小高の鳥類

五十嵐 悟・弦間一郎

### 1. 鳥類生息環境の区分

南相馬市小高区において、2016年から3年間および補足として2021年までの3年間、計6年間の現地調査を行った。

鳥類に関しては他の生物相にも増して、その生息が環境に左右されることが知られており、本調査では生息環境を大きく以下の3つに区分した。

#### (1) 外洋（太平洋）および海岸線

水辺に生息する鳥類には、おもな生息環境を海水域（外洋や海岸線）に限定する種も多く存在する。小高区に長く繋がる海岸線では、外洋の波間に浮かぶクロガモやビロードキンクロなどの海洋性のカモ類やアカエリカイツブリなどの大型カイツブリの仲間、海上を飛行するオオセグロカモメなどのカモメ類やオオミズナギドリなどのミズナギドリ類を確認できる。一方、海岸線に細長く続く砂浜や岩礁、消波ブロックなどでは、アオサギやダイサギなどのサギ類やカワウ、ヒメウなどのウの仲間が休息している姿を見ることがある。

#### (2) 淡水および汽水域として、河川および周辺の内水面（湿性地を含む）

小高区の海沿いに広がる内水面やその周辺の広大な湿性は、ハクチョウやカモ類、シギ・チドリ類の採餌場所および休息場所となるだけでなく、乾燥部では草地性の小型鳥類の生息場所である。また、河川の河口部では淡水と海水が混じる汽水域であり、サギ類、カモメ類、カモ類、シギ・チドリ類などの格好の餌場となる。このように多種多数の鳥類が集結する環境は、ハイタカ、オオタカ、ハヤブサ、チョウゲンボウなどの肉食鳥類であるタカ類が餌場として積極的に活用する場所ともなり、この環境は鳥類にとってきわめて条件の良い場所となっている。

#### (3) 陸地として平地および山地

阿武隈山系から海岸部へと続く陸地では、山間部のダム湖、溪流、広葉樹を主体とした森林から小高川を下流に向かって、農耕や住宅に使われていた環境となっており、福島県内の他地域と同様の鳥類が確認されている。山地から海までの距離が短いという浜通り地域の特徴として、コンパクトな地域に多様な環境が含まれており、クマタカやヤマセミ、アオバト、キビタキなど比較的奥山に生息する鳥類が記録されている。

### 2. 調査の概要

#### (1) 調査結果

現地調査、文献調査による本調査では、18目44科145種の生息を確認した。

#### (2) 調査日

2016年：6月11日、9月20日、12月12日

2017年：1月13日、1月16日、3月5日、3月23日、3月29日、5月10日、6月2日、7月13日、  
9月14日、11月17日、11月26日、12月1日、12月4日、12月22日

2018年：1月9日、1月10日、8月2日、9月19日

2019年：1月3日、1月12日、8月2日、10月14日

2020年：2月22日

2021年：5月3日

### (3) 調査方法

調査員は双眼鏡（倍率8－10倍）および望遠鏡（倍率20－40倍）を用い対象となる鳥類を目視で確認した。対象に近づくことが困難であり、かつ群れて行動している対象においては望遠レンズ（400－600mm）をつけたデジタルカメラにより撮影したデータを参考とした。

また、文献調査を並行して行った。

### (4) 調査地

#### ① 村上城跡近辺の外洋、海岸線

村上城跡から村上第二排水機場に東に広がる外洋では、海面に浮かぶクロガモ（写真1）やビロードキンクロなどのカモ類のほか、アビやアカエリカイツブリ、ウミウなどの外洋性の鳥類が堤防から比較的近距离で確認された。

そのほか、外洋とは消波ブロックで遮られ砂浜も形成されている海岸線では、上空を飛翔するハヤブサやミサゴといったタカ類や、海岸線近くを飛ぶウミネコやオオセグロカモメなどのカモメ類、移動の途中と思われるミヤコドリやカラフトアオアシシギが確認された。



写真1 外洋に浮かぶクロガモ（村上城跡付近 2022. 3. 8 弦間一郎撮影）

#### ② 小高川・宮田川の河口域および周辺

（淡水および汽水域として）

村上城跡前面に広がる内水面である前河浦（写真2）、小高川の河口部（写真3）、および宮田川河口手前に広がる内陸の湿性域では、冬季間にはコハクチョウ、オオハクチョウ、マガン、オカヨシガモ、ハシビロガモなどのカモ類、アオサギ、ダイサギなどのサギ類、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリなどのカイツブリ類、タゲリ、ムナグロ、キアシシギなどのシギ・チドリ類、ミサゴ、チュウヒ、オオタカ、チョウゲンボウなどのタカ類など多数の鳥類が確認されており、きわめて重要な鳥類生息地となっている。



写真2 前河浦に生息するカルガモ（村上 2017. 6. 8 弦間一郎撮影）

また、宮田川河口から500m程度上流に広がる低湿地にはマガモ、ヒドリガモなどのカモ類のほか、ノスリやチョウゲンボウなどのタカ類をはじめ、ヒバリやカワラヒワなどの草地性の鳥類が多数確認できた。



写真3 小高川河口に生息するヒドリガモ（塚原 2022. 3. 8 弦間一郎撮影）

#### ③ 小高神社、懸の森、鉄山ため池（松川ダム）周辺

小高神社など市街地や平地林では、シジュウカラ、ヤマガラ、メジロ、ヒヨドリ、スズメなど福島県内に普遍的に生息する種が確認されたほか、ハイタカやノスリといったタカ類を確認した。

小高区西側の平地から山間部では高い放射線量のため詳細な調査は行っていないが、金谷川流域（写真4）では、森林性のキビタキ、ルリビタキ、クロツグミ、アオジ、ビンズイ、アオバト、ホトトギス、アカゲラなどのほか、渓流性のヤマセミ、オオルリ、カワガラスなどを確認した。また、山間部ではクマタカやハチクマなどタカ類も確認されている。



写真4 森林性や溪流性の鳥類が確認された金谷川上流部（金谷 2017. 6. 18 弦間一郎撮影）

### 3. 保護上重要な鳥類

今回の調査では、環境省版レッドリストおよび福島県版レッドリストに掲載されている12目19科33種の鳥類を確認することができた（4. 鳥類リスト）。

特に、小高川、宮田川の河口域および周辺では、東日本大震災後に広がった広大な湿地に、復興工事の最中にも関わらず、多くの希少な鳥類が確認できた。ホオアカやセッカ、オオヨシキリ、ヒバリは、確認時期や轉りなどの行動から繁殖地として利用している可能性が高い。また、春や秋に旅鳥として通過するタカブシギをはじめとした旅鳥にとっては、貴重な中継地として、マガンやオシドリ、アカツクシガモ（写真5）、サンカノゴイ、タゲリは越冬地として、また、それらを狙う猛禽類のオオタカ、ハイタカ、イヌワシ（写真6）、チュウヒ、ハヤブサ、コチョウゲンボウ、コミズクにとっては採餌場として利用されていると考えられる。実際にイヌワシがアオサギを狙う場面や、ハヤブサがツグミを襲って食べているようすを調査中に観察することができた。イヌワシは1991年以降、ペアの減少と繁殖成功率の急激な低下が報告され（日本イヌワシ研究会，2015）、個体数の減少が心配される鳥類の一つである。福島県浜通りでの繁殖記録は知られていない。また、今回の調査で確認できたアカツクシガモは全国的にもまれな冬鳥で、県内初記録となる（五十嵐・佐藤，2019）。

村上海岸では、カラフトアオアシシギとヒメウが確認された。カラフトアオアシシギは世界的にも個体数の少ない希少種である。サハリンとオホーツク海で繁殖するため、日本では観察記録以上の個体が渡りのルートとして利用されていると考えられている。また、ヒメウは北海道の天売島などで繁殖し冬期に沿岸に訪れる（環境省，2014）。

金谷周辺では、クマタカやヤマセミ、アオバトが確認できた。いずれも繁殖の有無は不明だが、安定した生息環境が残されていると思われる。



写真5 湿地に飛来した希少な旅鳥アカツクシガモ（女場 2019. 1. 3 五十嵐 悟撮影）



写真6 湿地上空を飛翔するイヌワシ（前河浦 2017. 11. 26 五十嵐 悟撮影）



## 4. 鳥類リスト

### 《例言》

外来種については、和名に\*を付した。

「国RL」の欄は環境省が公表した「環境省レッドリスト2020」における絶滅危惧種のカテゴリーを示し、「CR」は絶滅危惧ⅠA類、「EN」は絶滅危惧ⅠB類、「VU」は絶滅危惧Ⅱ類、「NT」は準絶滅危惧種、「DD」は情報不足を表す。

「県RL」の欄は福島県自然保護課が作成した「ふくしまレッドリスト（2021年版）」における絶滅危惧種のカテゴリーを示し、「Ⅰ類」は絶滅危惧Ⅰ類、「Ⅱ類」は絶滅危惧Ⅱ類、「準絶滅」は準絶滅危惧種、「情報不足」は生息状況をはじめとして、カテゴリーを判定するに足る情報が得られていない種を表す。

渡り区分のうち、留鳥は「留」、夏鳥は「夏」、冬鳥は「冬」、旅鳥は「旅」、漂鳥は「漂」とした。

No.	目、科、和名	学名	国RL	県RL	確認地	渡り区分
<b>キジ目（3種）</b>						
キジ科 Phasianidae						
1	ヤマドリ	<i>Syrnaticus soemmerringii</i>			金谷周辺	留
2	キジ	<i>Phasianus colchicus</i>			小高川・宮田川周辺	留
3	コジュケイ*	<i>Bambusicola thoracicus</i>			小高川・宮田川周辺	留
<b>カモ目（25種）</b>						
カモ科 Anatidae						
1	マガン	<i>Anser albifrons</i>	NT	準絶滅	小高川・宮田川周辺	冬
2	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus</i>			小高川・宮田川周辺	冬
3	オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>			小高川・宮田川周辺	冬
4	アカツクシガモ	<i>Tadorna ferruginea</i>	DD		小高川・宮田川周辺	冬
5	オシドリ	<i>Aix galericulata</i>	DD	準絶滅	小高川・宮田川周辺	留
6	オカヨシガモ	<i>Anas strepera</i>			小高川・宮田川周辺	冬
7	ヨシガモ	<i>Anas falcata</i>			金谷周辺	冬
8	ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>			小高川・宮田川周辺	冬
9	アメリカヒドリ	<i>Anas americana</i>			小高川・宮田川周辺	冬
10	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>			小高川・宮田川周辺、村上海岸沖	冬
11	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>			小高川・宮田川周辺	冬
12	ハシビロガモ	<i>Anas clypeata</i>			小高川・宮田川周辺	冬
13	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>			小高川・宮田川周辺	冬
14	シマアジ	<i>Anas querquedula</i>			小高川・宮田川周辺	冬
15	コガモ	<i>Anas crecca</i>			小高川・宮田川周辺	冬
16	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>			小高川・宮田川周辺	冬
17	メジロガモ	<i>Aythya nyroca</i>			小高川・宮田川周辺	冬
18	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>			小高川・宮田川周辺	冬
19	スズガモ	<i>Aythya marila</i>			小高川・宮田川周辺	冬
20	ビロードキンクロ	<i>Melanitta fusca</i>			小高川・宮田川周辺	冬
21	クロガモ	<i>Melanitta americana</i>			小高川・宮田川周辺、村上海岸沖	冬
22	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>			村上海岸沖	冬
23	ミコアイサ	<i>Mergellus albellus</i>			村上海岸沖	冬
24	カワアイサ	<i>Mergus merganser</i>			小高川・宮田川周辺、村上海岸沖	冬
25	ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i>			小高川・宮田川周辺	冬
<b>カイツブリ目（5種）</b>						
カイツブリ科 Podicipedidae						
1	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>			小高川・宮田川周辺	留
2	アカエリカイツブリ	<i>Podiceps grisegena</i>			村上海岸沖	冬
3	カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>			小高川・宮田川周辺、村上海岸沖	冬
4	ミミカイツブリ	<i>Podiceps auritus</i>			小高川・宮田川周辺、村上海岸沖	冬
5	ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>			小高川・宮田川周辺、村上海岸沖	冬

## 4. 鳥類リスト

No.	目, 科, 和名	学名	国RL	県RL	確認地	渡り区分
<b>ハト目 (3種)</b>						
ハト科 Columbidae						
1	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>			小高川・宮田川周辺	留
2	アオバト	<i>Treron sieboldii</i>		準絶滅	金谷周辺	夏
3	カワラバト*	<i>Columba livia</i>			小高川・宮田川周辺	留
<b>アビ目 (2種)</b>						
アビ科 Gaviidae						
1	アビ	<i>Gavia stellata</i>			村上海岸沖	冬
2	シロエリオオハム	<i>Gavia pacifica</i>			村上海岸沖	冬
<b>ミズナギドリ目 (2種)</b>						
ミズナギドリ科 Procellariidae						
1	オオミズナギドリ	<i>Calonectris leucomelas</i>			村上海岸沖	漂
2	ハシボソミズナギドリ	<i>Puffinus tenuirostris</i>			村上海岸沖	旅
<b>カツオドリ目 (3種)</b>						
ウ科 Phalacrocoracidae						
1	ヒメウ	<i>Phalacrocorax pelagicus</i>	EN	I類	村上海岸沖	冬
2	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>			小高川・宮田川周辺, 村上海岸沖	留
3	ウミウ	<i>Phalacrocorax capillatus</i>			小高川・宮田川周辺, 村上海岸沖	留・漂
<b>バリカン目 (6種)</b>						
サギ科 Ardeidae						
1	サンカノゴイ	<i>Botaurus stellaris</i>	EN	情報不足	小高川・宮田川周辺	留
2	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>			小高川・宮田川周辺, 村上海岸沖	
3	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>			小高川・宮田川周辺, 村上海岸沖	留
4	ダイサギ	<i>Ardea alba</i>			小高川・宮田川周辺	留
5	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	NT	準絶滅	小高川・宮田川周辺	夏
6	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	留
<b>ツル目 (2種)</b>						
クイナ科 Rallidae						
50	バン	<i>Gallinula chloropus</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	留
51	オオバン	<i>Fulica atra</i>			小高川・宮田川周辺	留
<b>カッコウ目 (2種)</b>						
カッコウ科 Cuculidae						
1	ホトトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>			羽倉	夏
2	カッコウ	<i>Cuculus canorus</i>		準絶滅	羽倉	夏
<b>アマツバメ目 (1種)</b>						
アマツバメ科 Apodidae						
1	アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>			小高川・宮田川周辺	夏
<b>チドリ目 (20種)</b>						
チドリ科 Charadriidae						
1	タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	冬
2	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>			小高川・宮田川周辺	旅
3	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>			小高川・宮田川周辺	夏
4	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	VU	準絶滅	小高川・宮田川周辺	留
5	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>			小高川・宮田川周辺	旅
ミヤコドリ科 Haematopodidae						
6	ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>			村上海岸	旅・冬
シギ科 Scolopacidae						
7	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>			小高川・宮田川周辺	旅・冬
8	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>			小高川・宮田川周辺	旅
9	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>			小高川・宮田川周辺	旅
10	カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>	CR		村上海岸	旅

第5章 小高の鳥類

No.	目, 科, 和名	学名	国RL	県RL	確認地	渡り区分
11	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>			小高川・宮田川周辺	旅・冬
12	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	VU	情報不足	小高川・宮田川周辺	旅
13	キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>			小高川・宮田川周辺	旅
14	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>			小高川・宮田川周辺	留・漂
<b>カモメ科 Laridae</b>						
15	ユリカモメ	<i>Larus ridibundus</i>			村上海岸沖	冬
16	ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>			村上海岸沖	留・漂
17	カモメ	<i>Larus canus</i>			村上海岸沖	冬
18	セグロカモメ	<i>Larus argentatus</i>			村上海岸沖	冬
19	オオセグロカモメ	<i>Larus schistisagus</i>	NT		村上海岸沖	冬
20	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>			小高川・宮田川周辺	旅
<b>タカ目 (10種)</b>						
<b>ミサゴ科 Pandionidae</b>						
1	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	NT	準絶滅	小高川・宮田川周辺, 村上海岸沖	留
<b>タカ科 Accipitridae</b>						
2	ハチクマ	<i>Pernis ptilorhynchus</i>	NT	準絶滅	金谷周辺	夏
3	トビ	<i>Milvus migrans</i>			区内全域	留
4	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>	EN	I類	小高川・宮田川周辺	冬
5	ハイイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	冬
6	ハイトカ	<i>Accipiter nisus</i>	NT	準絶滅	小高川・宮田川周辺	留・漂
7	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>	NT	II類	小高川・宮田川周辺	留
8	ノスリ	<i>Buteo buteo</i>			区内全域	留・冬
9	イヌワシ	<i>Aquila chrysaetos</i>	EN	I類	小高川・宮田川周辺	漂
10	クマタカ	<i>Nisaetus nipalensis</i>	EN	I類	金谷周辺	留
<b>フクロウ目 (2種)</b>						
<b>フクロウ科 Strigidae</b>						
1	フクロウ	<i>Strix uralensis</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	留
2	コミミズク	<i>Asio flammeus</i>		II類	小高川・宮田川周辺	冬
<b>ブッポウソウ目 (2種)</b>						
<b>カワセミ科 Alcedinidae</b>						
1	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>			小高川・宮田川周辺	留
2	ヤマセミ	<i>Megaceryle lugubris</i>		準絶滅	金谷周辺	留
<b>キツキ目 (3種)</b>						
<b>キツキ科 Picidae</b>						
1	コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	留
2	アカゲラ	<i>Dendrocopos major</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	留
3	アオゲラ	<i>Picus awokera</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	留
<b>ハヤブサ目 (3種)</b>						
<b>ハヤブサ科 Falconidae</b>						
1	チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>			小高川・宮田川周辺	留
2	コチョウゲンボウ	<i>Falco columbarius</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	冬
3	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	VU	II類	小高川・宮田川周辺	留
<b>スズメ目 (51種)</b>						
<b>サンショウクイ科 Campephagidae</b>						
1	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i>	VU	準絶滅	小高川・宮田川周辺	夏
<b>モズ科 Laniidae</b>						
2	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>			小高川・宮田川周辺	留
<b>カラス科 Corvidae</b>						
3	カケス	<i>Garrulus glandarius</i>			金谷周辺	留
4	オナガ	<i>Cyanopica cyanus</i>			小高川・宮田川周辺	留
5	ミヤマガラス	<i>Corvus frugilegus</i>			小高川・宮田川周辺	冬

## 4. 鳥類リスト

No.	目, 科, 和名	学名	国RL	県RL	確認地	渡り区分
6	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>			小高川・宮田川周辺	留
7	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	留
<b>ククイタダキ科 Regulidae</b>						
8	ククイタダキ	<i>Regulus regulus</i>			小高川・宮田川周辺	漂
<b>シジュウカラ科 Paridae</b>						
9	コガラ	<i>Poecile montanus</i>			金谷周辺	留
10	ヤマガラ	<i>Poecile varius</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	留
11	ヒガラ	<i>Periparus ater</i>			金谷周辺	留
12	シジュウカラ	<i>Parus minor</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	留
<b>ヒバリ科 Alaudidae</b>						
13	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	留
<b>ツバメ科 Hirundinidae</b>						
14	ショウドウツバメ	<i>Riparia riparia</i>			村上海岸	旅
15	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>			小高川・宮田川周辺	夏
16	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>			小高川・宮田川周辺	夏
<b>ヒヨドリ科 Pycnonotidae</b>						
17	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>			区内全域	留
<b>ウグイス科 Cettiidae</b>						
18	ウグイス	<i>Cettia diphone</i>			区内全域	留
<b>エナガ科 Aegithalidae</b>						
19	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	留
<b>ムシクイ科 Phylloscopidae</b>						
20	センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	夏
<b>メジロ科 Zosteropidae</b>						
21	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>			小高川・宮田川周辺	留
<b>ヨシキリ科 Acrocephalidae</b>						
22	オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	夏
<b>セッカ科 Cisticolidae</b>						
23	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>		準絶滅	小高川・宮田川周辺	夏
<b>ミソサザイ科 Troglodytidae</b>						
24	ミソサザイ	<i>Troglodytes troglodytes</i>			小高川・宮田川周辺	漂
<b>ムクドリ科 Sturnidae</b>						
25	ムクドリ	<i>Spodiopsar cineraceus</i>			小高川・宮田川周辺	留
26	ホシムクドリ	<i>Sturnus vulgaris</i>			小高川・宮田川周辺	冬
<b>カワガラス科 Cinclidae</b>						
27	カワガラス	<i>Cinclus pallasii</i>			金谷周辺	留
<b>ヒタキ科 Muscicapidae</b>						
28	クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>			金谷周辺	夏
29	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	冬
30	ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	冬
31	ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>			金谷周辺	漂
32	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	冬
33	イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>			小高川・宮田川周辺	留
34	キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>			金谷周辺	夏
35	オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>			金谷周辺	夏
<b>スズメ科 Passeridae</b>						
36	スズメ	<i>Passer montanus</i>			区内全域	留
<b>セキレイ科 Motacillidae</b>						
37	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>			区内全域	留
38	セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>			小高川・宮田川周辺	留
39	ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i>			金谷周辺	漂
40	タヒバリ	<i>Anthus rubescens</i>			小高川・宮田川周辺	冬

第5章 小高の鳥類

No.	目, 科, 和名	学名	国RL	県RL	確認地	渡り区分
<b>アトリ科 Fringillidae</b>						
41	アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>			小高川・宮田川周辺	冬
42	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>			区内全域	留
43	ベニマシコ	<i>Uragus sibiricus</i>			小高川・宮田川周辺	冬
44	シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	冬
<b>ホオジロ科 Emberizidae</b>						
45	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	留
46	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>		II類	小高川・宮田川周辺	夏
47	カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	冬
48	ミヤマホオジロ	<i>Emberiza Emberiza elegans</i>			小高川・宮田川周辺	冬
49	アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>			小高川・宮田川・金谷周辺	漂
50	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>			小高川・宮田川周辺	冬
<b>チメドリ科 Timaliidae</b>						
51	ガビチョウ*	<i>Garrulax canorus</i>			小高川・宮田川周辺	留

【引用文献】

- 五十嵐悟・佐藤勝彦（2019）南相馬市でアカツクシガモ*Tadorna ferruginea*を確認. 福島生物（62）35 - 36.  
 環境省編（2014）レッドデータブック2014ー日本の絶滅のおそれのある野生生物2 鳥類ー  
 日本イヌワシ研究会（2015）記者発表資料. イヌワシの生息状況…つがい数の減少と繁殖成功率低下の33年間の推移  
 <pressrelease\_20150303.pdf>